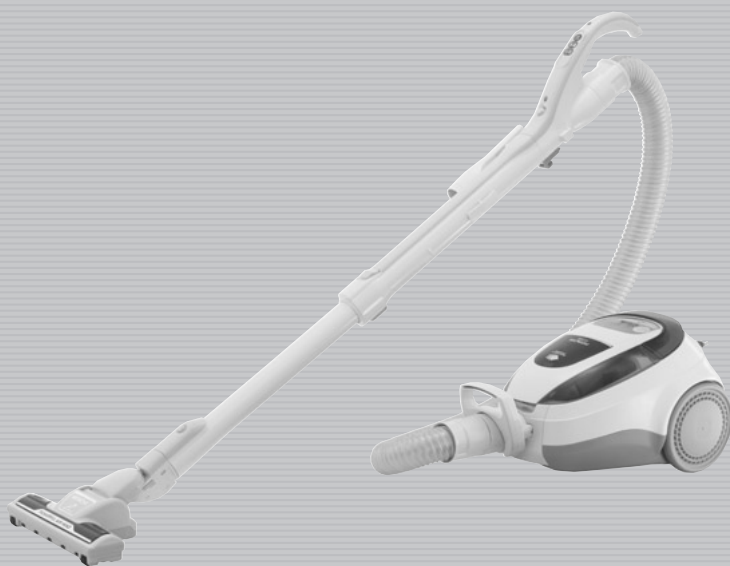
取扱説明書

保証書別添付

日立電気掃除機

型式

CV-SM8

HITACHI
Inspire the Next

ごみダッシュサイクロン

日立サイクロン式クリーナー

このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→ P.6〜7 をお読みいただき、正しくご使用ください。

もくじ

ご使用の前に

使いかた

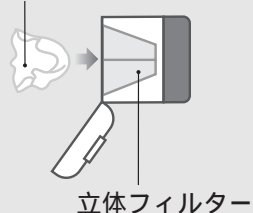
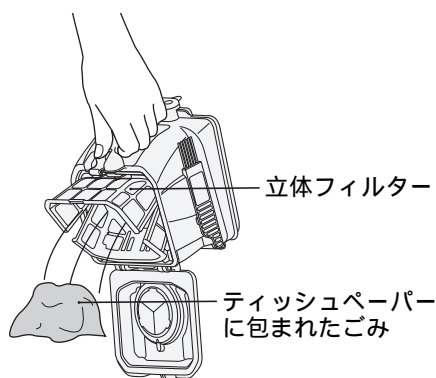
お掃除が終わったら

こんなときは

特長とお願い

「ごみダッシュ」で、ごみ捨て簡単・清潔。
「Wブルッとエンジン」で、 強力パワー長持ち。

ごみダッシュ　パッと飛び出す！清潔ごみ捨て

吸い込んだごみがワンタッチで飛び出し、簡単に捨てられます。 ➔ P.12
ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますので おすすめします。 ➔ P.14

- ●ティッシュペーパーは市販されている2枚重ねのものをご使用ください。
- ●ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
- ●ティッシュペーパーを使用した場合、吸込仕事率が10W程度下がります。
- ●ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあります。

●サイクロン方式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、ダストケースのお手入れが必要です。 ➔ P.12〜16

ごみダッシュサイクロン

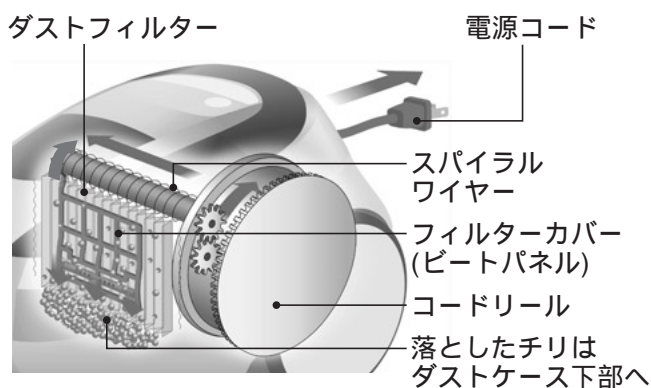
日立サイクロン式クリーナー

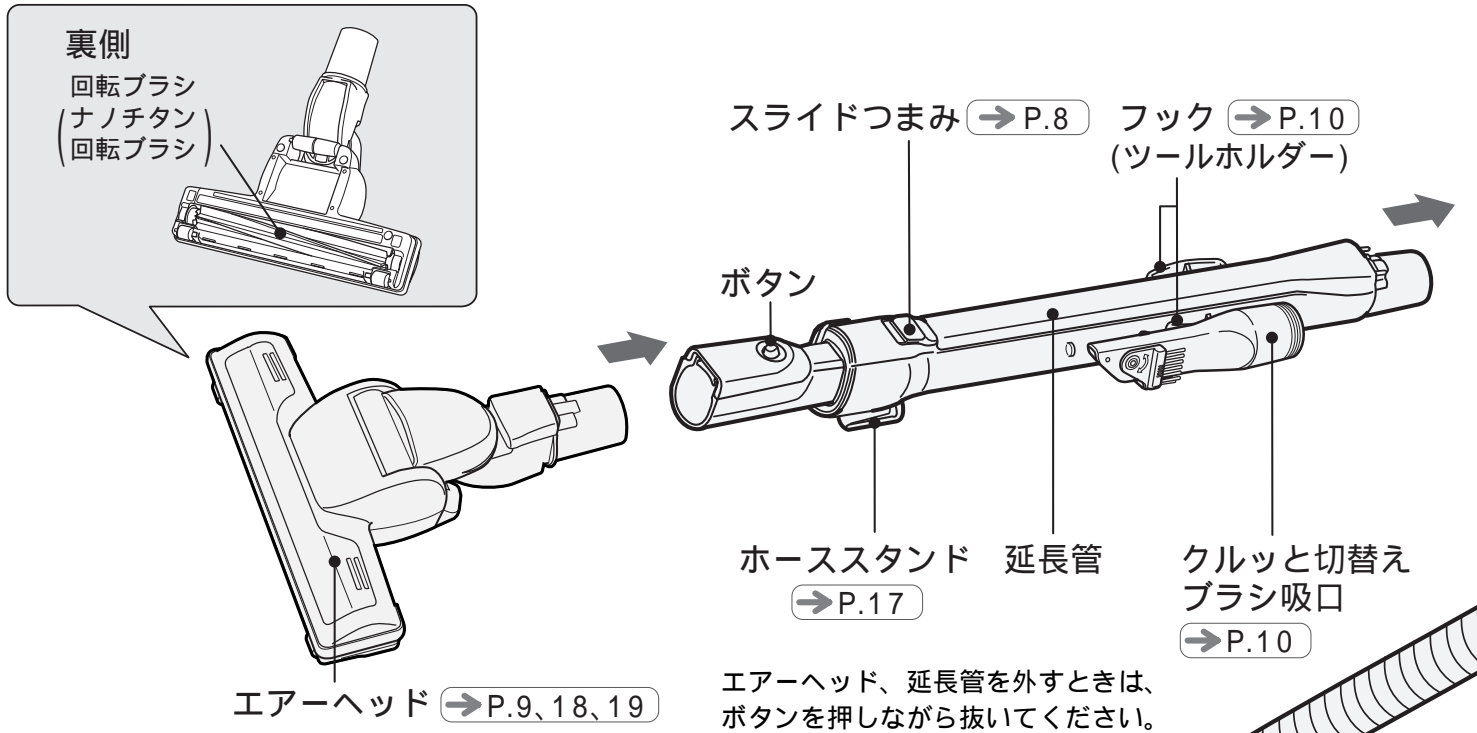
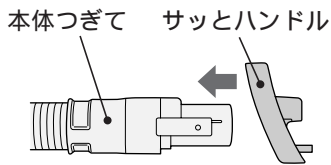
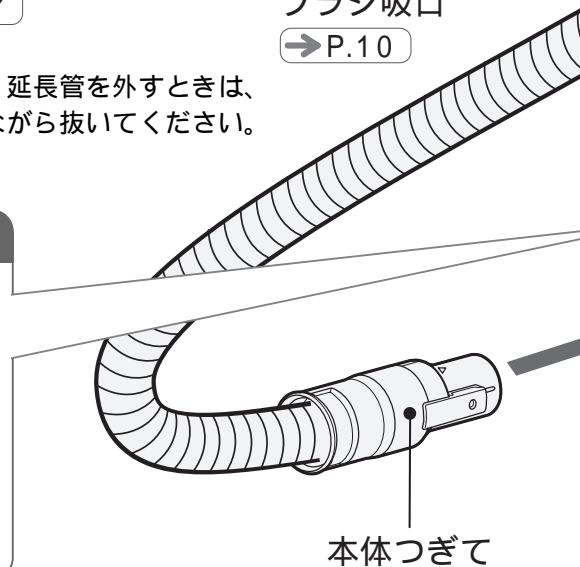
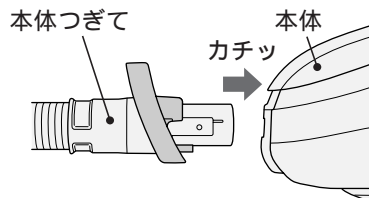
洗えるダストフィルター　水洗いすれば、強力パワーが復活

**チリ離れ性、耐久性に優れた、新素材のダストフィルターを採用。
付属の「抗菌お手入れブラシ」を使って水洗いすれば、強力パワーが復活します。**

- **本体のランプで、お手入れ（水洗い）の目安をお知らせします。** ➔ P.15
- **付属の「抗菌お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。**
- **水洗い後は、十分に自然乾燥させてから本体に取り付けてください。
乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります。)**

Wブルッとエンジン

**電源コードを引くと、「スパイラルワイヤー」がダストフィルターを強力に振動させ、さらに「フィルターカバー(ビートパネル)」がダストフィルターをたたいて、付着したチリを落とします。
お掃除のたびにフィルターが自動でリフレッシュされるので、強力パワーが長持ちします。**

- **チリ落としの効果を出すため、お掃除のときは電源コードを黄印まで引き出してください。**
- **ダストケースを取り付けてから、電源コードを引き出してください。
ダストケースを取り外したまま電源コードを引き出すと、スパイラルワイヤーの回転やフィルターカバーの振動で、手などをけがすることがあります。**
- **電源コードを引き出すとき、巻き取るときのカタカタ音は「Wブルッとエンジン」の音ですので異常ではありません。**
- **電源コードを巻き取るときは、チリ落としをしません。**

各部のなまえと組み立てかた

●手もと操作部
グリップハンドル
運転スイッチ ➔P.8

ボタン

スタンドフック ➔P.17

収納フック ➔P.17

ホース

本体のランプ ➔P.15

上ふた

上ふた開閉部

サッとハンドル

カチッ

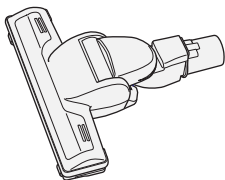
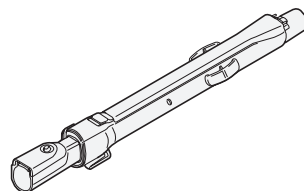
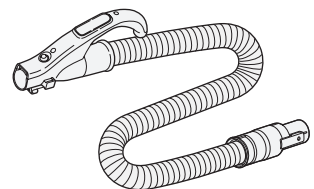
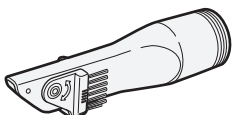
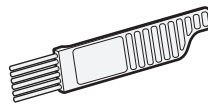
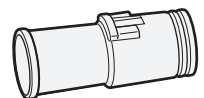
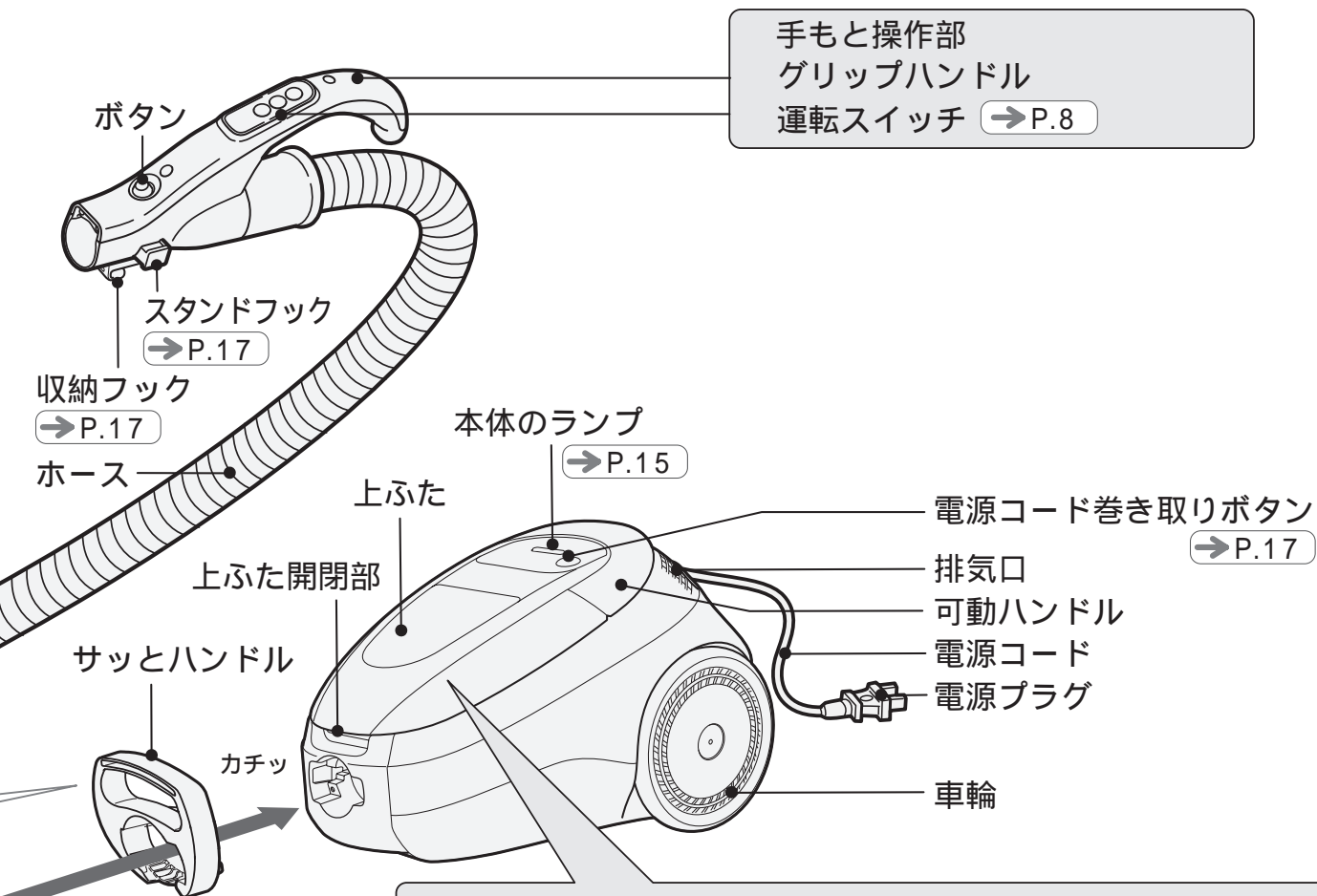
電源コード巻き取りボタン ➔P.17

排気口

可動ハンドル

電源コード

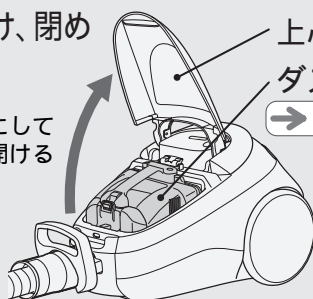
電源プラグ

車輪

●階段など狭い場所で本体を持ち運ぶときは、サッとハンドルを使うと便利です。

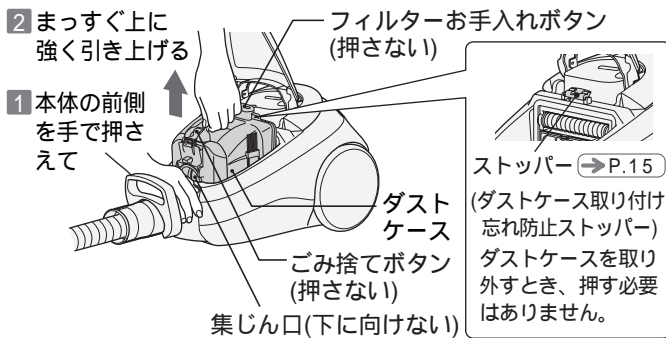
●上ふたの開け、閉め

本体を横にして上ふたを開ける

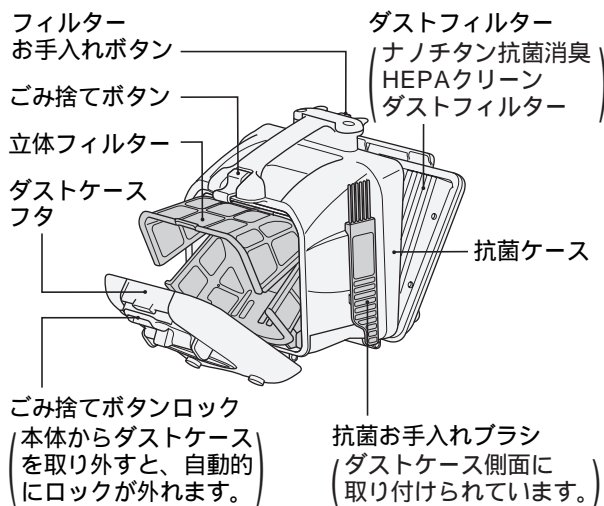
上ふた

ダストケース ➔P.12〜16

●ダストケースが取り付けられていない状態や、奥まで入っていない状態では上ふたが閉まりません。➔P.15

●ダストケースが奥まで入っていない状態で本体を運転した場合、「ピー」という音がすることがあります。

ダストケースの取り外しかた

お願い

●ダストケースを取り外すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押したり、「集じん口」を下に向けないでください。
ごみがこぼれる場合があります。

ダストケースの構成

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

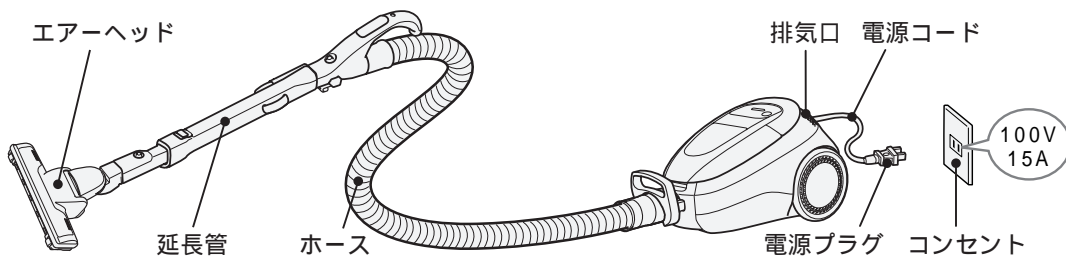
■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

 「警告や注意を促す」内容のものです。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

●火災・感電・けがを防ぐために

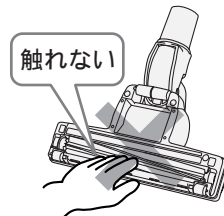
電源(コンセント・プラグ・コード)

- ●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- ●電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ●ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
  また、ぬれた手で抜き差ししない
- ●電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る

- ●電源コードを傷つけない
  (傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない)
- ●傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- ●電源コードを回転ブラシに巻き込まない

エアーヘッド(吸込口)

- ●回転ブラシには触れない
  特にお子さまにはご注意ください。

そのほか

- ●分解したり修理・改造しない
- ●水洗いや風呂場での使用はしない
  (水洗いできる部分は除く)
- ●灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない

⚠注意

●発火・ショート(短絡)・けがを防ぐために

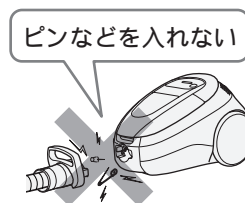
電源(コンセント・プラグ・コード)

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電や発火することがあります。
●電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。

エアーヘッド(吸込口)

●吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせない
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
●吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。

ホース

●ホース差し込み口の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)・発火の原因となります。

排気口

●排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
●排気口から出る風を、長時間身体に当てない
やけどをすることがあります。

そのほか

●引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない
●火気に近づけない
本体の変形によるショート(短絡)・発火の原因となります。

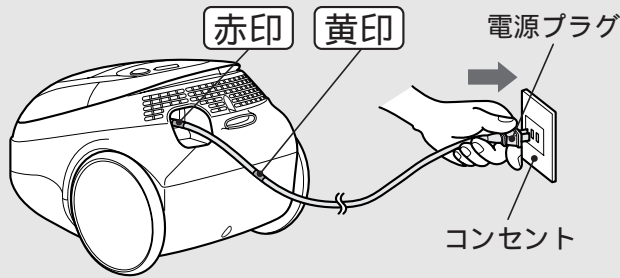
使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。
また、本文中の お願い 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

●**電源コードは赤印以上無理に引き出さない**
断線の原因となります。
●**ホースや延長管の先端で掃除しない**
破損の原因となります。
●**破れたり、傷ついたホースを使用しない**
故障の原因となります。
●**持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない**
ホースの破損の原因となります。
●**本体に乗らない**
故障の原因となります。
●**次のようなものは吸わせない**
異臭や故障の原因となります。
・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿材(湿気取り) ・多量の砂
・多量の粉 ・長いひも ・ガラス ・押しピン、針
●**水洗い後は十分に自然乾燥させる**
異臭や故障の原因となります。

運転のしかた

1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードを引き出すと、Wブルッとエンジンが働きます。 ➔ P.3

⚠警告

火災のおそれあり

●延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用にならないでください。

⚠注意

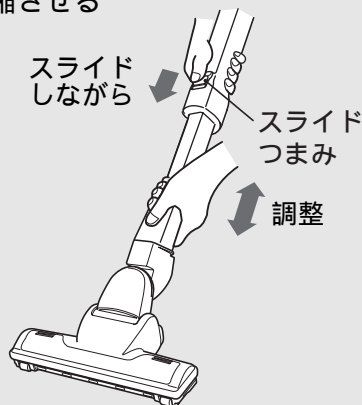
けがのおそれあり

●ダストケースを取り付けてから、電源コードを引き出してください。

お願い

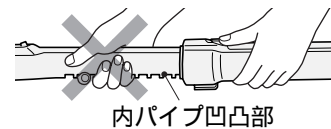
●電源コードは赤印以上引き出さないでください。
断線の原因となります。

2 延長管の長さを調節する

スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる

⚠注意

けがのおそれあり

●運転中にスライドつまみをスライドさせないでください。
延長管が急に縮むことがあります。

●掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。
手をはさむことがあります。

3 運転スイッチを押す

1

強
じゅうたんの念入りなお掃除に

弱
ゆか、たたみなどのお掃除に

標準
ふつうのお掃除に

●「強/弱」スイッチは、押すごとに「強」⇒「弱」⇒「強」の順に切り替わります。

2

運転を止めたいときに

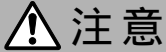
⚠注意

けがのおそれあり

●吸込口をふさいだ状態で、「強/弱」スイッチや「標準」スイッチを押さないでください。
ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

お掃除のしかた

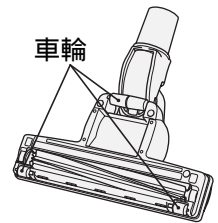
エアーヘッドの動かしかた

じゅうたん	**前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。** ●初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。
ゆか・たたみ	**ゆか面の傷つき防止のため、ゆかやたたみの目にそって動かします。**

⚠注意

ゆか面に傷をつけるおそれあり

●ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、エアーヘッドをゆか面に強く押しつけないでください。

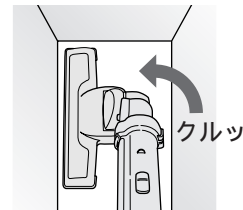
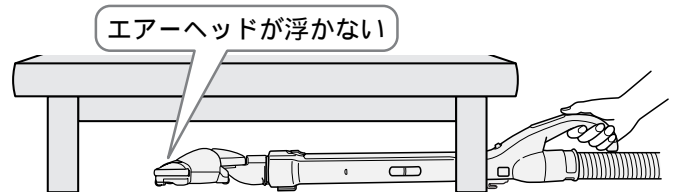
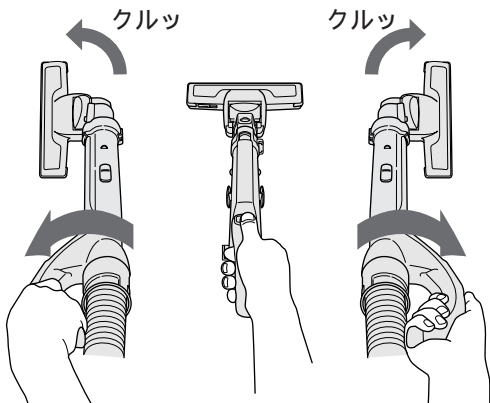
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。定期的にお手入れしてください。➔ P.18

●車輪が磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。➔ P.22、23

お願い ●ゆか面の種類によっては、操作が重くなることがあります。このときは「弱」運転に切り替えてください。

クルッと構造・ペタリンコ構造

グリップハンドルをひねると、エアーヘッドの向きが変わります。

左にクルッ　　右にクルッ

ベッドの下など低い場所でも奥までしっかりお掃除できます。また、エアーヘッドをクルッと回してすき間もスムーズにお掃除できます。

エアーヘッドの回転ブラシについて

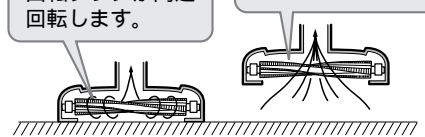
●エアーヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。(止まる場合もあります)

⚠警告

けがのおそれあり

●エアーヘッドの回転ブラシに触れないでください。回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

回転ブラシが高速回転します。

回転ブラシの回転が遅くなります。

お願い ●じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなることがあります。このときは、「強」運転に切り替えてください。

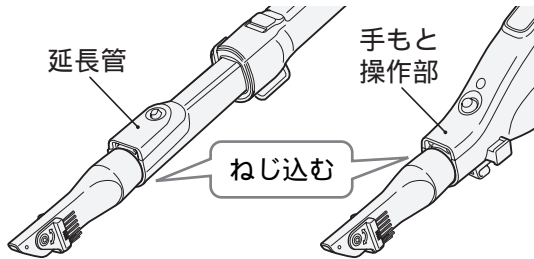
●薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

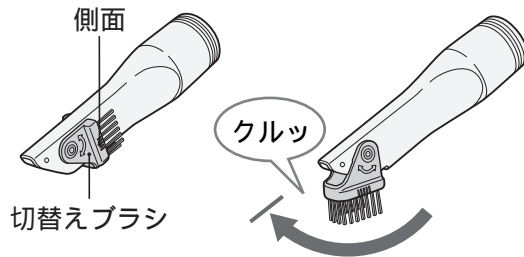
●回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。

お掃除のしかた(続き)

クルッと切替えブラシ吸口

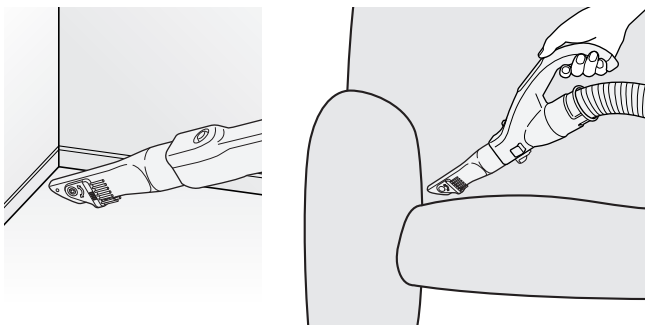
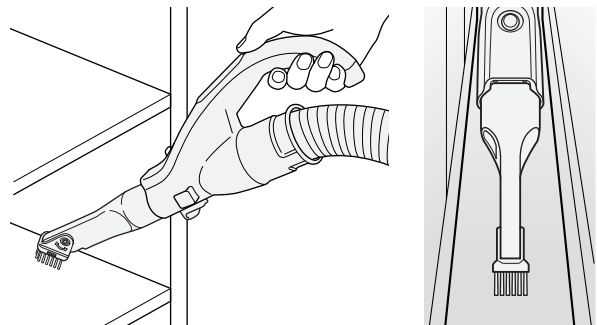
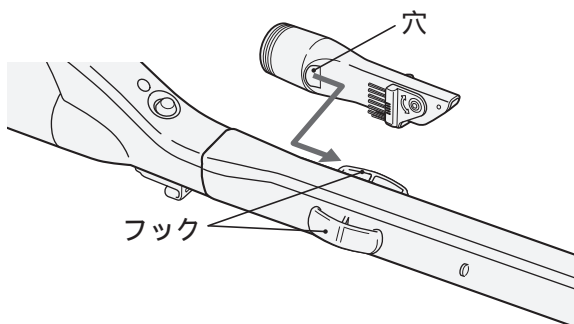
狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

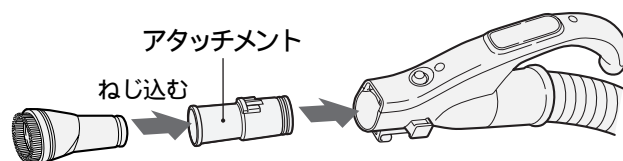
●延長管か手もと操作部にねじ込んでご使用ください。

●お掃除する場所に合わせてブラシの使い分けができます。
　切替えブラシの側面を持って矢印の方向に回転させ、
　先端に固定してください。

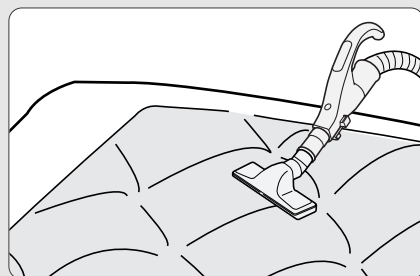
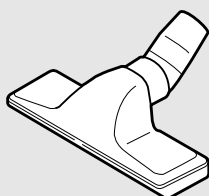
⚠注意

けがをする・傷をつけるおそれあり

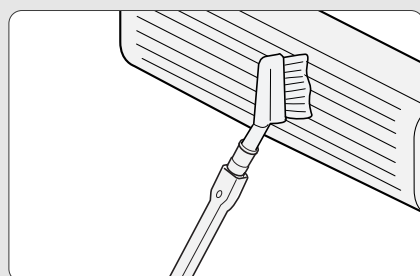
●切替えブラシを固定するときは、手を挟まないように側面を持って回転させてください。

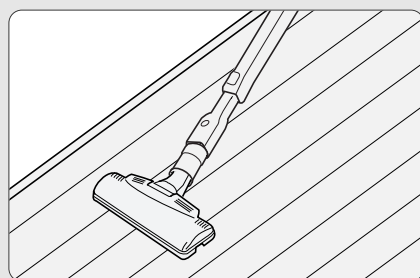
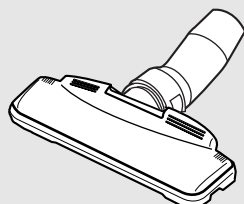
●ピアノなど特にやわらかい場所には、ブラシを押し付けないでください。

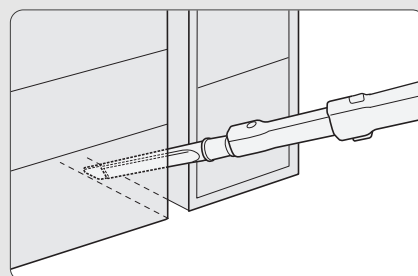
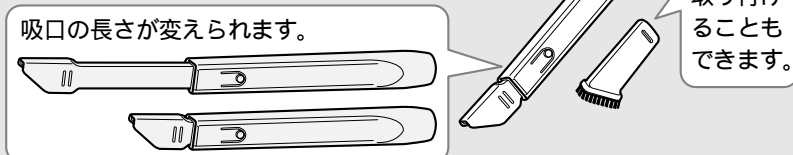
お部屋の隅やソファーの隅などのお掃除に

棚の上やすき間などのお掃除に

●左右いずれかのフックに差し込んで収納します。
　クルッと切替えブラシ吸口の穴を延長管のフックにしっかり差し込んでください。

あると便利な別売り吸口

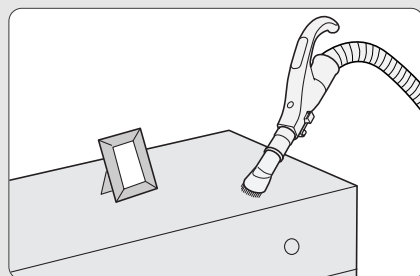
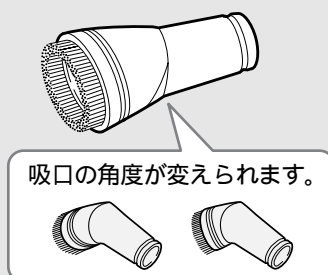
●付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。➔P.23
アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。

■ふとん用吸口(G-52)

ふとんを傷めず、ダニ・ホコリ・糸くずなどを吸い取る吸口です。
(「弱」運転でご使用ください。)
水洗いができます。

■はたき吸口(D-H3)

はたき感覚で、エアコン、ブラインド、家具などをお掃除する吸口です。
ブラシ部分は水洗いができます。

■丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

フローリング、たたみに適した大きめの拭き専用ブラシ付きの吸口です。
(「標準」「弱」運転でご使用ください。)
水洗いができます。

■伸縮すき間用吸口(D-SH2)

すき間の奥まで届く、先が細い2段伸縮の吸口です。
水洗いができます。

■棚用自在吸口(D-TJ2)

吸口の角度を変えて、棚の上などをお掃除する吸口です。
水洗いができます。

ごみの捨てかた

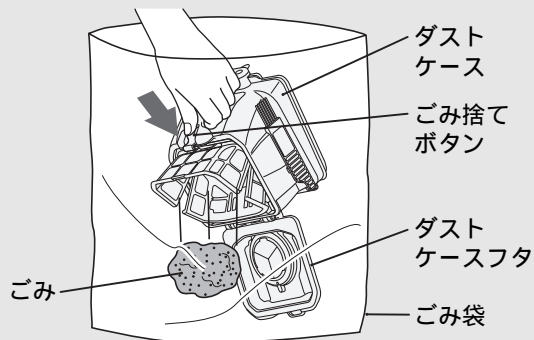
●お掃除が終わったら、ダストケースを取り外し ➔P.5、
1「立体フィルター」と 2「ダストフィルター」のごみを捨ててください。
●本体のランプで、ごみ捨ての目安をお知らせします。➔P.15
●ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。➔P.14

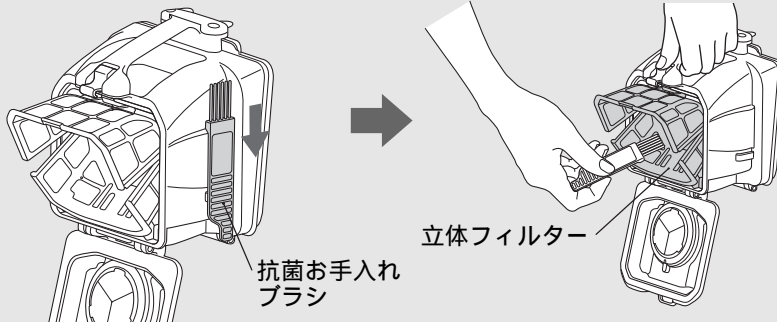
⚠警告 感電・けがのおそれあり
●ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い ●ごみ捨ての際に細かなほこりが舞い上がることがあります。屋外など、換気のよい環境でごみ捨てをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようご注意ください。

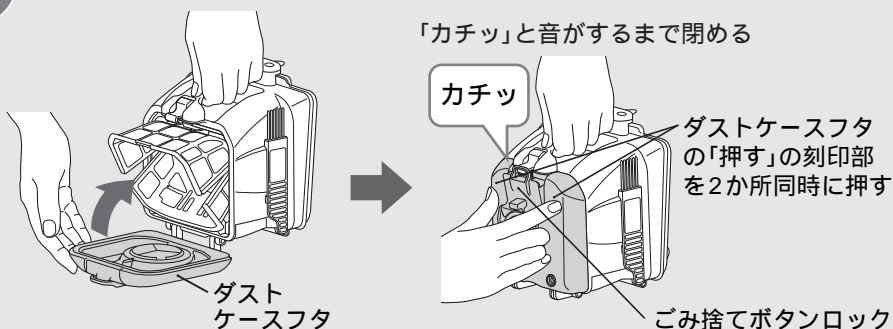
1「立体フィルター」のごみの捨てかた

1 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、ごみ捨てボタンを押す

ダストケースフタを下に向けてごみ捨てボタンを押し、ごみを捨てる

お願い
●ごみが出にくい場合は、ダストケースの側面をたたくなどして振動を加えてください。

2 立体フィルターに付着したごみを取り除く

⚠注意
けがのおそれあり
●ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んだときは、手を直接触れないで捨ててください。

●立体フィルターは取り外してお手入れできます。➔P.16

3 ダストケースフタを閉める

●ごみ捨てボタンロックを押しながら、ダストケースフタを閉めないでください。ダストケースフタが閉まりません。

2「ダストフィルター」のごみの捨てかた

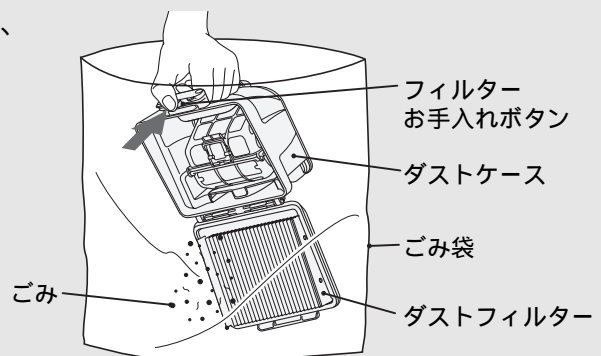
1 ダストフィルターのチリを落とす

抗菌お手入れブラシの柄の先端部を、ダストフィルターの白いひだ部分に押し当てながらチリおとしガイドにそわせて、左右に5往復程度動かす

●これによりダストフィルターが振動し、付着したチリがダストケース内に落ちます。

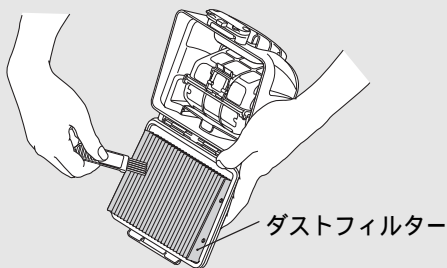
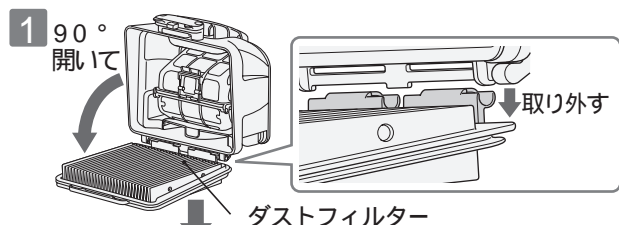
2 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、フィルターお手入れボタンを押す

ダストフィルターを下に向けてフィルターお手入れボタンを押し、ごみを捨てる

●ダストフィルターを軽くたたいて付着したごみを落としてください。

3 ダストフィルターに付着したごみを取り除く

ダストフィルターのひだを広げて、奥にたまったごみを抗菌お手入れブラシで取り除く

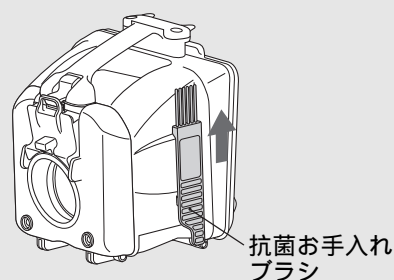
●取り外してお手入れすることもできます。

1 90°開いて

2 下方向に取り外す

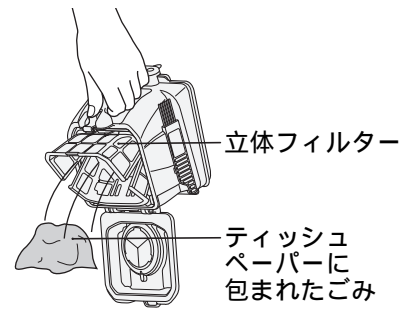
●お手入れ後は、取り外した逆の手順で取り付けてください。

4 ダストフィルターを閉め、抗菌お手入れブラシを取り付ける

1 「カチッ」と音がするまで閉める

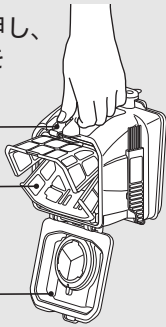
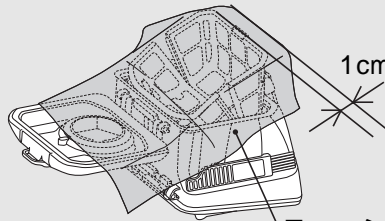
2 ダストケース側面に抗菌お手入れブラシを取り付ける

ごみの捨てかた(続き)

3 ティッシュペーパーを取り付ける場合

●ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。

お願い
●ティッシュペーパーは市販されている2枚重ねのものをご使用ください。
●ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。

1 ティッシュペーパーを広げて、立体フィルターにのせる

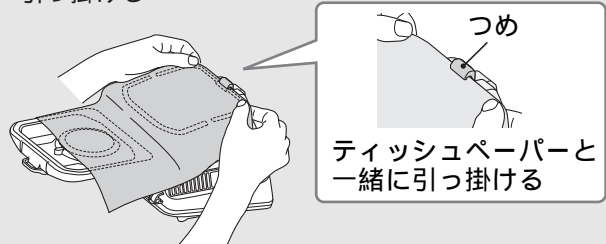
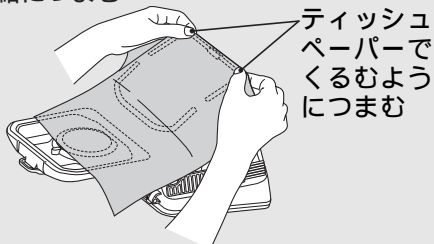
ごみ捨てボタンを押し、ダストケースフタを開ける

ごみ捨てボタン
立体フィルター
ダストケースフタ

ティッシュペーパーの端が、立体フィルターの端から1cm程度はみ出すようにのせる

2 立体フィルターをごみ捨てボタンのつめに引っ掛ける

立体フィルターの端をティッシュペーパーと一緒につまむ

ティッシュペーパーでくるむようにつまむ

立体フィルターをごみ捨てボタンのつめに引っ掛ける

ティッシュペーパーと一緒に引っ掛ける

3 ティッシュペーパーを立体フィルターの奥まで押し込む

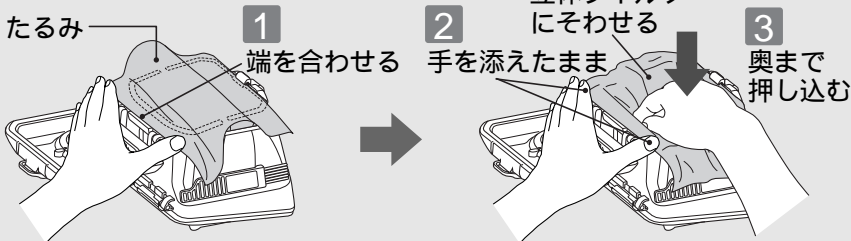
1 ティッシュペーパーの端をダストケースの端に合わせる(中央にたるみができます)

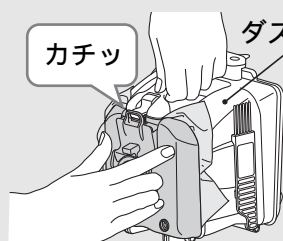
●ティッシュペーパーを折りたたむ必要はありません。

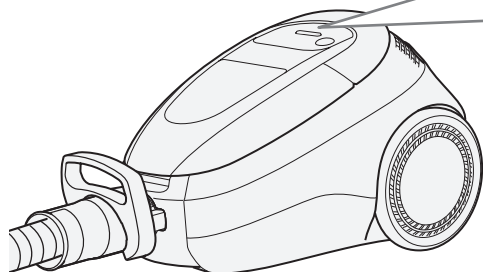
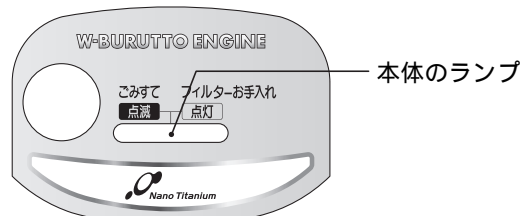
2 ティッシュペーパーの端に手を添えたまま、

3 立体フィルターの奥まで押し込む

たるみ
1 端を合わせる
2 手を添えたまま
立体フィルターにそわせる
3 奥まで押し込む

●ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがありますが問題ありません。
●ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても問題ありません。

お願い
●立体フィルターにごみが付着した場合は、付属の抗菌お手入れブラシで取り除いてください。

4 ダストケースフタを閉める

●ティッシュペーパーがダストケースからはみ出していても問題ありません。
●ティッシュペーパーを使用した場合、吸込仕事率が10W程度下がります。

本体のランプ(ごみすて/フィルターお手入れ)について

「弱」運転状態のときは、点滅／点灯しません。

こんなときは…

●細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき
少量のごみでも「本体のランプ」が点滅／点灯することがあります。
このようなときは、ごみ捨て／フィルターのお手入れ（水洗い）をしてください。

●綿ごみなどが多いとき
ごみがいっぱいになっても「本体のランプ」が点滅／点灯しないことがあります。
お掃除が終わったら、「立体フィルター」と「ダストフィルター」のごみを捨ててください。

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、クルッと切替えブラシ吸口をご使用のとき
吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「本体のランプ」が点滅／点灯することがありますが、そのままご使用いただけます。

●ティッシュペーパーを取り付けたとき
通常より早期に「本体のランプ」が点滅／点灯することがあります。
このようなときは、ごみ捨て／フィルターのお手入れ（水洗い）をしてください。

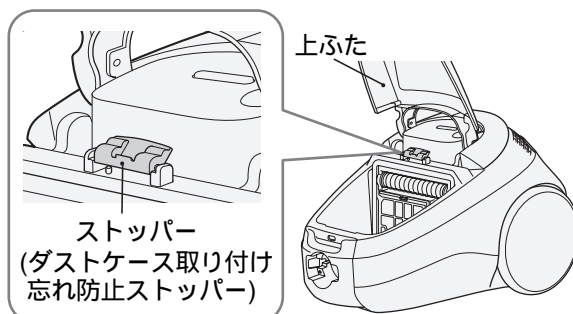
●延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用のとき
電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点滅／点灯することがあります。
定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。

●「本体のランプ」が点滅したまま運転を続けたとき
「本体のランプ」が点灯することがあります。
「立体フィルター」と「ダストフィルター」のごみを捨ててください。

上ふたのストッパーについて

ダストケースの取り付け忘れを防ぐため、ダストケースが取り付けられていない状態では、ストッパーの働きにより、上ふたが閉まりません。ダストケースを取り付けてから上ふたを閉めてください。

●ダストケースが取り付けられていない状態で上ふたを無理に押さえると、上ふたやストッパーが破損するおそれがあります。

ごみの捨てかた

吸込力が弱くなったら

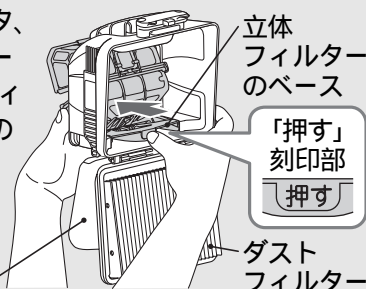
ダストフィルターのごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが点灯した」とき

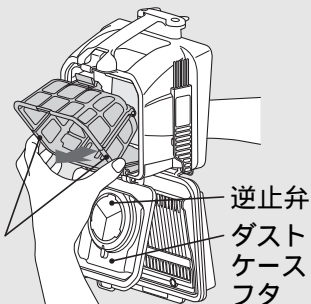
●各フィルターを水洗いし、十分に自然乾燥させてください。
乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は、環境や季節によって異なります。)

立体フィルター

1 立体フィルターを取り外す

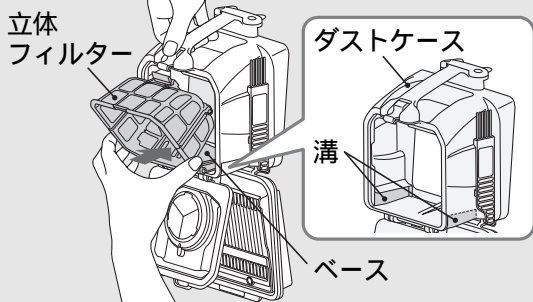
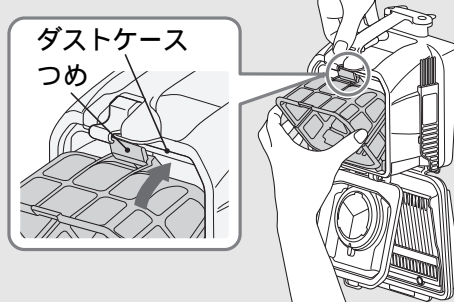
1 ダストケースフタ、ダストフィルターを開けて、立体フィルターのベースの「押す」刻印部を指で押す

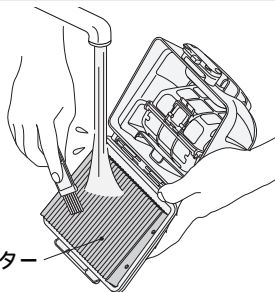
立体フィルターのベース
「押す」刻印部
押す
ダストケースフタ
ダストフィルター

2 立体フィルターを取り外し、各フィルター、ダストケースを水洗いする

立体フィルターの枠を持ち、ダストケースフタ側から引き出す

⚠注意 **けがのおそれあり**
●分解するときは、「押す」刻印部を押してください。

お願い ●立体フィルターを強く押して洗わないでください。破損の原因となります。
●逆止弁を引っ張らないでください。破損の原因となります。

2 立体フィルターをダストケースに取り付ける

1 立体フィルターのベースをダストケースの溝に差し込む

2 立体フィルターのつめがダストケース内に収まるまで押し込む

ダストフィルター

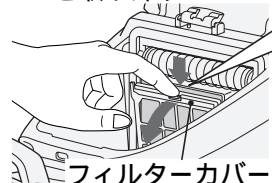
●ひだを広げて奥にたまったごみを水で流してください。
●取り外してお手入れすることもできます。➔ P.13

抗菌消臭フィルター
(ナノチタン・アレルオフ・ナノポーラスゼオライト抗菌消臭フィルター)

1 フィルターカバーを取り外す

フィルターカバー

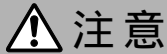
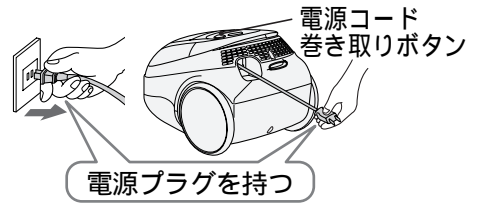
2 抗菌消臭フィルターを取り外し、水で軽くもみ洗いする

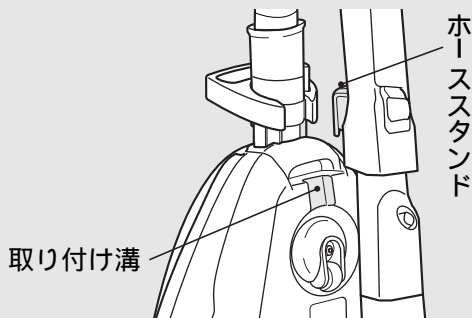
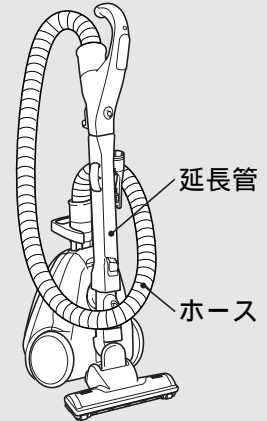
●たたいて水気を切り、自然乾燥させます。

抗菌消臭フィルター

お願い **●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。**
●付着しているごみやほこりは、軽く落としてから水洗いしてください。
●付属の抗菌お手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。破損の原因となります。
●ダストケースおよび各フィルターは、取り付けて運転してください。モーターにごみが入り、故障の原因となります。
●各フィルターを水洗いしても吸込力が弱い場合は、フィルターの劣化が考えられます。
各フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。➔ P.22、23

あとかたづけ

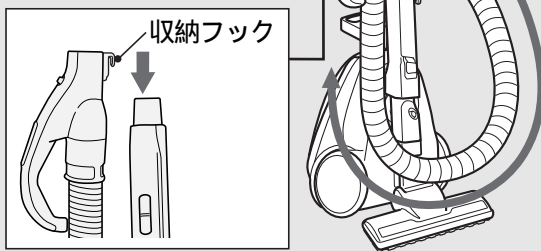
電源コードの巻き取りかた

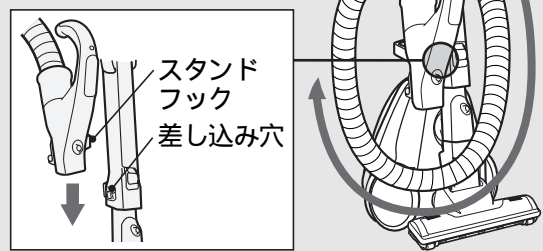
電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⏻)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。

⚠ 注意	**けがをする・傷をつけるおそれあり** ●電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。

収納のしかた

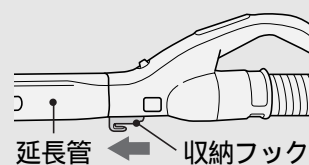
1 延長管を縮めて ➔ P.8 取り付け溝にホーススタンドを差し込む

2 ホースを延長管に巻きつける

さらにコンパクトに収納したいとき

●手もと操作部を延長管から外してください。 ➔ P.4、5

サッと収納

ホースを延長管に巻き付けて、延長管に収納フックを引っ掛けてください。

コンパクト収納

ホースを延長管に巻き付けて、差し込み穴にスタンドフックを差し込んでください。

収納フック

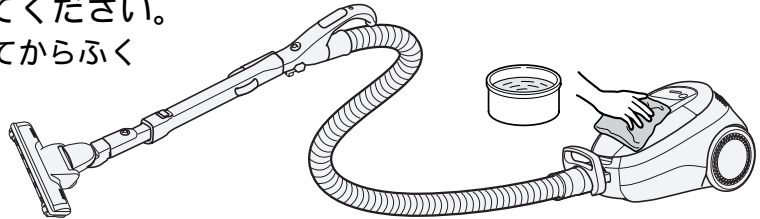
・サッと収納のときは、収納フックを延長管側にスライドすることができます。

⚠ 注意	**けがのおそれあり** ●収納状態のままで持ち運ぶと、ホースや延長管が外れることがあります。

お願い
●ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。
ホースの変形や故障の原因となります。
●ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

お手入れのしかた

⚠警告	**感電・けがのおそれあり** ●お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・付属品

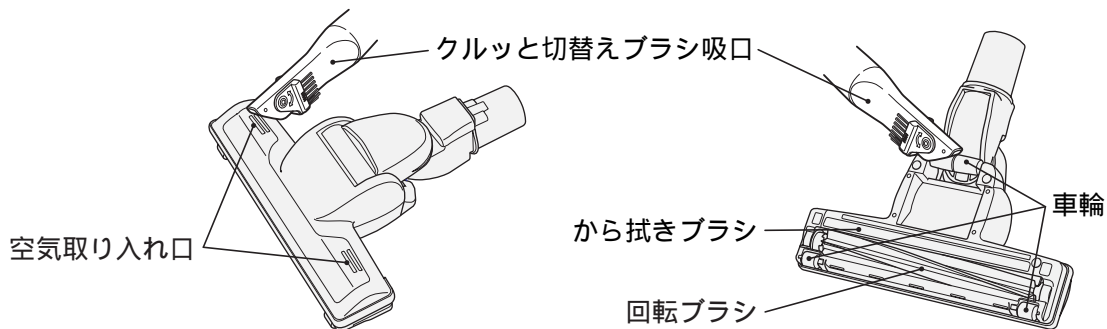
●汚れが気になるときはお手入れしてください。
水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふく

お願い ●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。
変色、変形などの原因となります。

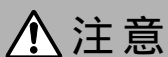
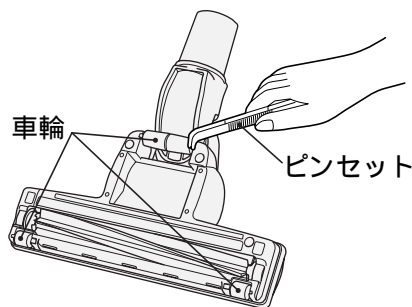
エアーヘッド

●吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
●定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。
回転ブラシ、から拭きブラシ、空気取り入れ口にごみが付着していると、吸込力の低下や故障の原因となります。
また、車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。

お願い ●エアーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

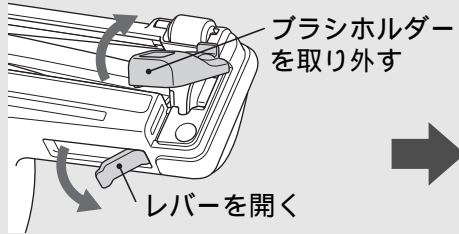
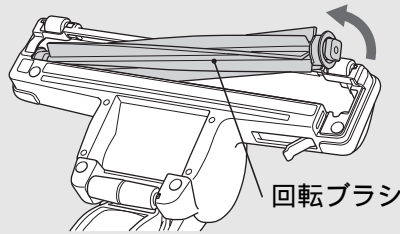
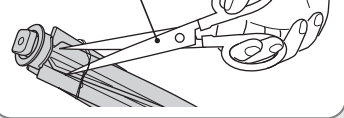
付着したごみを取り除く

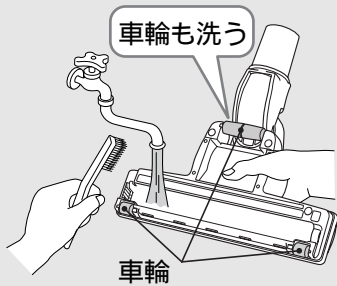
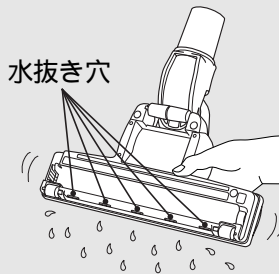
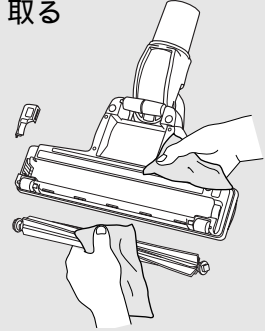
クルッと切替えブラシ吸口を使ってごみを吸い取ってください。

車輪に絡みついたごみを取り除く

ピンセットなどで取り除いてください。

⚠注意	**ゆか面に傷をつけるおそれあり** ●車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。 ●車輪が磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。 ➔ P.22、23

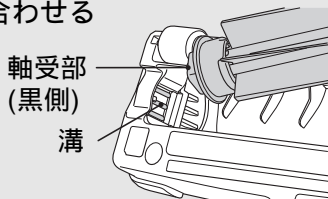
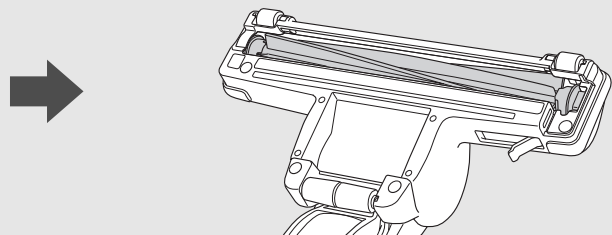
エアーヘッドの水洗いのしかた

1 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く

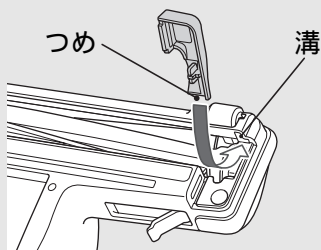
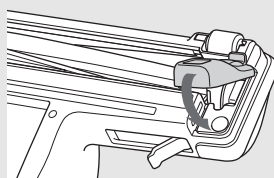
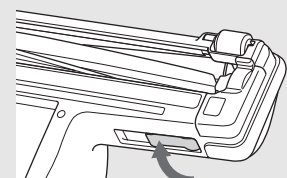
1 エアーヘッドを裏返してレバーを開き、ブラシホルダーを取り外す

2 回転ブラシを取り外す

2 エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシを水洗いし、水気を切る

1 各部品を洗う

2 水抜き穴を下にし、エアーヘッドを振って水気を切る

3 乾いた布で水気をふき取る

お願い
- ●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。
  また、毛のかたいブラシで洗わないでください。
- ●水洗い後は陰干しにして、十分に自然乾燥させてください。
  ヘアードライヤー、暖房機などで乾燥させないでください。

3 エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシが乾燥したことを確認し、回転ブラシを取り付ける

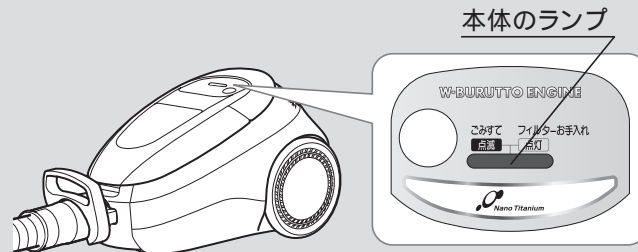
1 回転ブラシの軸受部(黒側)を溝に合わせる

2 元どおり取り付ける

お願い ●軸受部には注油しないでください。

4 ブラシホルダーを取り付ける

1 つめを溝に合わせる

2 ブラシホルダーを取り付ける

3 レバーを閉める

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に
次の点をもう一度お調べください

本体が運転できない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

■その他の症状

症　状	確認するところ	直しかた	ページ
吸込力が弱い	(1)ダストケースのごみがいっぱいになっていませんか。	(1)ごみを捨ててください。	P.12 P.13
	(2)ダストフィルターにごみが付着していませんか。	(2)ダストフィルターのお手入れをしてください。	P.16
ダストケースのごみがいっぱいになっていないのに吸込力が弱い 本体のランプが点滅／点灯する	(1)ダストフィルターにごみが付着していませんか。	(1)ダストフィルターのお手入れをしてください。	P.16
	(2)延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていませんか。	(2)ごみを取り除いてください。	−
	(3)エアーヘッドにごみが詰まっていませんか。	(3)ごみを取り除いてください。	P.18 P.19
	延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントでご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点滅／点灯する場合があります。定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。		−
急に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	●エアーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ●クルッと切替えブラシ吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。 ●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後は、エアーヘッドに力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。	−
本体が運転しない	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	(1)しっかり差し込んでください。	P.8
	(2)本体にホースが確実に差し込まれていますか。	(2)「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.4 P.5
エアーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	(1)本体、ホース、延長管、エアーヘッドなどがしっかり接続されていますか。	(1)しっかりと接続してください。	P.4 P.5
	(2)エアーヘッドがゆか面から浮いていませんか。	(2)ゆか面から浮かせると止まる構造になっています。	P.9
	(3)回転ブラシ、空気取り入れ口などにごみなどが付着していませんか。	(3)ごみを取り除いてください。	P.18 P.19
	(4)延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントを使用していませんか。	(4)定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。	−
本体から「ピー」という音が出る	本体にダストケースが確実に取り付けられていますか。	確実に奥まで取り付けてください。	−
電源コードが全部入らない、または引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。		−
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているためで、異常ではありません。		−
排気から異臭が出る	(1)ダストフィルターにごみが付着していませんか。	(1)ダストフィルターのお手入れをしてください。	P.16
	(2)水洗い後のフィルターの乾燥が不十分ではないですか。	(2)水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。	P.16

確認してもまだ異常がある場合 ▶ **ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。** P.22

アフターサービスと保証

使用中に異常が生じたときは

「故障かなと思ったら」**➔ P.20、21****をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。**

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(ホース、延長管、エアーヘッド)もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1 型式－CV-SM8

2 症状－できるだけ詳しく

保証について

この商品は保証書付きです。

●保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●保証期間は**お買い上げの日から1年間**です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

一般家庭用以外でご使用になるとき

●共同(寮など)でご使用になるなど、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（エアーヘッドなど）が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検をなさってお使いになることをおすすめします。

●このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居される場合

●ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

●電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、
製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常があるとき。

ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

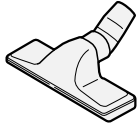
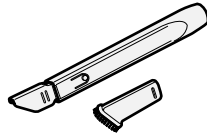
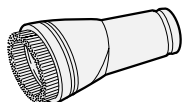
修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2008年7月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

●別売り吸口をご使用になる場合は、付属の別売り部品接続用アタッチメントをご使用ください。 ➔ P.11

●ふとん用吸口(G-52)

希望小売価格
1,785円(税抜 1,700円)

●はたき吸口(D-H3)

希望小売価格
3,990円(税抜 3,800円)

●丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

希望小売価格
5,250円(税抜 5,000円)

●伸縮すき間用吸口(D-SH2)

希望小売価格
1,680円(税抜 1,600円)

●棚用自在吸口(D-TJ2)

希望小売価格
1,260円(税抜 1,200円)

●付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

●クルッと切替えブラシ吸口

サービスパーツ
CV-PL8-009
クルッと切替えブラシ吸口
とご指定ください
希望小売価格
1,050円(税抜 1,000円)

●抗菌お手入れブラシ

サービスパーツ
CV-SK20-001
抗菌お手入れブラシSK
とご指定ください
希望小売価格
420円(税抜 400円)

●サッとハンドル

サービスパーツ
CV-SM8-008
サッとハンドルSM8
とご指定ください
希望小売価格
1,050円(税抜 1,000円)

●別売り部品接続用アタッチメント

サービスパーツ
CV-SM10-033
アタッチメント(SM)
とご指定ください
希望小売価格
315円(税抜 300円)

●ダストフィルター

サービスパーツ
CV-SM10-008
Bフィルタークミ SM
とご指定ください
希望小売価格
1,470円(税抜 1,400円)

●車輪(前)

サービスパーツ
CV-SH8-008
ローラブクミF
とご指定ください
希望小売価格
525円(税抜 500円)

●車輪(後)

サービスパーツ
CV-SH8-009
ローラブクミ(R)
とご指定ください
希望小売価格
315円(税抜 300円)

●上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

電　　源	100V　50-60Hz共用	本体寸法	長さ330mm×幅255mm×高さ219mm
消費電力	1000W～約200W	標準付属品	ホース……1本 エアーヘッド……1個 延長管……1本
吸込仕事率※	580W～約80W		
運転音	59dB～約53dB	付属応用部品	サッとハンドル……1個 クルッと切替えブラシ吸口……1個 抗菌お手入れブラシ……1個 別売り部品接続用アタッチメント……1個 ティッシュペーパー(ダストケース装着)……1枚
集じん容積	0.4L		
コードの長さ	5m		
質　　量	5.3kg(標準付属品を含む)		

※吸込仕事率は、ティッシュペーパー非装着時のものです。

	部品名	抗菌の確認を行った試験機関名	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部分の名称
抗菌効果	エアーヘッド	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	樹脂に練り込み	プラスチック
	回転ブラシ	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902に準ずる*	繊維に付着	刷毛
	抗菌ケース	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	樹脂に練り込み	プラスチック
	ダストフィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に付着	シート状不織布
	抗菌お手入れブラシ	(財)日本紡績検査協会	JIS Z 2801に基づく	樹脂に練り込み	プラスチック
	抗菌消臭フィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902に基づく	繊維に付着	シート状不織布

＊蛍光灯照射時(1,000lx)

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　**電話**

ご購入年月日　　**平成**　　**年**　　**月**　　**日**

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03)3502-2111

3-M0153-7
F8(H)